

感染症罹患による欠席報告書

長浜市立速水小学校

年 組（氏名）

発病した日 (1)	令和 年 月 日 (インフルエンザの場合、発熱、倦怠感（体のだるさ）、筋肉痛などがみられた日）
医療機関受診日	令和 年 月 日
受診した医療機関 (病院・医院の名称)	病院・医院・クリニック・診療所
診断された病名	(インフルエンザの場合： A型 ・ B型 ・ 医師の臨床診断)
症状がなくなった日 (2)	令和 年 月 日 (インフルエンザの場合は、解熱した日)
学校を欠席した期間	令和 年 月 日 から (土・日曜日も含めて) 月 日 まで
補足事項 (医師からの指導事項等)	自宅療養が必要な期間 インフルエンザの場合、(1)の翌日から5日以上、かつ(2)の日から2日以上経過するまで コロナ感染症の場合、(1)の翌日から5日以上、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで

医師の指導に従い、学校を欠席（自宅療養）したことを報告します

長浜市立速水小学校長 様

令和 年 月 日

保護者氏名

押印又は署名

主な「学校において予防すべき感染症」の出席停止基準

学校保健安全法施行規則・第19条（出席停止の期間の基準）

「出席停止」の目的

【感染を広げないため】

“病原体を多量に排泄しており他人へ病気をうつしやすい期間”であることから、集団の場での感染症の流行を防止するために行います。

病名	出席停止基準
新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで（症状が軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ呼吸器症状が改善傾向にあることを示します。）
インフルエンザ	発症後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
百日咳	特有の咳が消失するまで。又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで （医師より保健所に届け出されますので、保健所の指示に従ってください。）
風しん	発しんが消失するまで （医師より保健所に届け出されますので、保健所の指示に従ってください。）
水痘（みずぼうそう）	<u>すべての</u> 発しん（水疱）が痂皮化する（かさぶたになる）まで （判断できないときは、学校を休み、医師・看護師にご相談ください。）
咽頭結膜熱	主要症状（発熱、咽頭痛、結膜充血）が消退した後2日を経過するまで

《日にちの数え方》 ○○した後 △日を経過するまで…という記載の場合

○○と言う事象がみられた日を「0」日目と起算し、翌日から 1日目、2日目と数えます。

《出席停止の手続きの流れ》

- （1）医師から感染症の診断を受けたら、速やかに担任へ連絡をお願いします。
- （2）医師の診断に従い、必要な期間、治療と休養を十分にとってください。
（出席停止期間は、欠席扱いになりません。）
- （3）登校する際は、医師の指示に従って登校してください。
（保護者等の判断による登校はご遠慮ください。）
- （4）「感染症罹患による欠席報告書」に必要事項を記入していただき、登校時にご提出ください。

※医療機関による証明書の提出は不要です。